



2026年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年7月30日

上場会社名 株式会社三社電機製作所 上場取引所 東
 コード番号 6882 URL <https://www.sansha.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 吉村 元
 問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員 経営企画部 部長 (氏名) 丸山 博之 TEL 06-6321-0321
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無：有
 決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第1四半期の連結業績（2025年4月1日～2025年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第1四半期	5,413	△9.4	△97	—	△67	—	△120	—
2025年3月期第1四半期	5,975	△12.5	425	△24.8	534	△13.0	278	△30.5

(注) 包括利益 2026年3月期第1四半期 △277百万円 (—%) 2025年3月期第1四半期 637百万円 (△11.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第1四半期	△9.06	—
2025年3月期第1四半期	20.92	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期第1四半期	32,526	23,661	72.7	1,779.08
2025年3月期	33,571	24,341	72.5	1,830.19

(参考) 自己資本 2026年3月期第1四半期 23,661百万円 2025年3月期 24,341百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	10.00	—	30.00	40.00
2026年3月期	—	—	—	—	—
2026年3月期(予想)	—	10.00	—	30.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	27,700	8.9	1,200	11.8	1,200	1.6	840	67.1	63.16

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

(注) 当社は年次での業務管理を行っておりますので、第2四半期（累計）の連結業績予想の記載を省略しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無
新規 -社 (社名) -、除外 -社 (社名) -

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2026年3月期1Q	14,950,000株	2025年3月期	14,950,000株
② 期末自己株式数	2026年3月期1Q	1,650,022株	2025年3月期	1,650,022株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2026年3月期1Q	13,299,978株	2025年3月期1Q	13,299,978株

(注) 期末自己株式数には、役員向け株式交付信託が保有する当社株式が以下のとおり含まれております。

2025年3月期：123,000株 2026年3月期1Q：123,000株

また、役員向け株式交付信託が保有する当社株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております。

2025年3月期1Q：123,000株 2026年3月期1Q：123,000株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は様々な予想数値と異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7
(セグメント情報等の注記)	8

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、EVの普及の鈍化、米国の関税問題、中国経済の低迷、さらに中東地域をはじめとする地政学リスクなどの影響を受け、依然として不透明な状況が続いております。国内においては、物価上昇やエネルギー価格の高止まりに加え、自動車産業における工場の稼働停止等が影響し、先行きへの不透明感は一層強まっております。こうした環境の下、当社事業の成長を支える民間設備投資についても、企業の慎重な姿勢が継続しております。

このような状況のなか、当社グループは2025年3月期から2027年3月期までの中期経営計画「CF26」を推進しており、今年度は「CF26」の二年目となります。「CF26」では当社グループのパーパス「パワーエレクトロニクスと創造力で、社会を前進させる。」に基づき、ビジョン「Global Power Solution Partner」の実現に向けて、事業戦略、サステナビリティ戦略、財務戦略の3つを柱として掲げております。現在、カーボンニュートラルの実現に向けた新製品開発の企画、国内外のパートナーとの連携強化、製品設計の標準化など様々な取り組みを進めておりますが、それらの成果が業績に反映されるまでには時間を要するものも多く、また、当第1四半期連結累計期間においては、半導体事業および電源機器事業における顧客の需要動向、同業他社の動向などの事業環境の影響を受け、業績の変動要因となりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は54億1千3百万円（前年同期比9.4%減少）となりました。営業損益は9千7百万円の損失（前年同期は4億2千5百万円の利益）、経常損益は6千7百万円の損失（前年同期は5億3千4百万円の利益）、親会社株主に帰属する四半期純損益は1億2千万円の損失（前年同期は2億7千8百万円の利益）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

(a) 半導体事業

当事業におきましては、前年度下期と比較すると需要回復の兆しが見え始め、チップ販売が前年同期比で増加したものの、主力のパワーモジュールおよびディスクリットは前年同期比で減収となりました。地域別では、米国のユーザーの在庫調整が継続しており減収となりました。

以上の結果、当セグメント全体の売上高は14億5千1百万円（前年同期比5.6%減少）となりました。セグメント損益は、コストの低減に取り組んでまいりましたが、売上減少の影響をカバーしきれず、9千9百万円の損失（前年同期は9千万円の損失）となりました。

(b) 電源機器事業

当事業におきましては、無停電電源装置（UPS）や燃料電池パワーコンディショナーなどのインバーター分野の電源が増収となりましたが、一般産業用電源においては、引き合いは増えているものの、当第1四半期連結累計期間の売上計上に至った案件は減少いたしました。また、主力製品である表面処理用電源においては、電子部品向けやプリント基板向けの需要減速が前期より継続していることを背景に高精度表面処理用が落ち込み、また、小型組み込み電源でもアミューズメント機器向けやATM向けなどが減少いたしました。

以上の結果、当セグメント全体の売上高は39億6千2百万円（前年同期比10.7%減少）となりました。セグメント利益は、大幅な減収の影響が大きく、2百万円（前年同期比99.6%減少）となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は前連結会計年度末に比べ10億4千5百万円減少し、325億2千6百万円となりました。これは主に売掛金が16億9千5百万円減少したことによるものであります。

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は前連結会計年度末に比べ3億6千5百万円減少し、88億6千4百万円となりました。これは主に短期借入金が増え、支払手形及び買掛金が2億4千4百万円増加したことによるものであります。

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計は前連結会計年度末に比べ6億7千9百万円減少し、236億6千1百万円となりました。これは主に利益剰余金が5億2千3百万円、為替換算調整勘定が1億7千3百万円減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期の連結業績予想につきましては、2025年5月9日に公表いたしました通期の連結業績予想の数値に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,760	6,121
受取手形	359	442
売掛金	7,485	5,789
電子記録債権	1,673	1,686
商品及び製品	3,801	4,160
仕掛品	2,280	2,288
原材料及び貯蔵品	2,740	2,735
その他	821	629
貸倒引当金	△23	△25
流動資産合計	24,900	23,829
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,636	1,598
機械装置及び運搬具(純額)	796	725
土地	2,256	2,256
リース資産(純額)	467	553
建設仮勘定	1,114	1,189
その他(純額)	235	217
有形固定資産合計	6,505	6,541
無形固定資産		
のれん	9	8
その他	512	481
無形固定資産合計	522	490
投資その他の資産		
投資有価証券	88	96
繰延税金資産	145	127
退職給付に係る資産	1,156	1,217
その他	252	223
投資その他の資産合計	1,643	1,665
固定資産合計	8,671	8,696
資産合計	33,571	32,526

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,898	2,143
電子記録債務	322	258
短期借入金	3,000	2,400
未払金	870	890
未払費用	765	901
未払法人税等	187	75
契約負債	466	537
賞与引当金	684	367
製品保証引当金	33	32
受注損失引当金	68	71
その他	394	534
流動負債合計	8,691	8,213
固定負債		
リース債務	296	406
未払役員退職慰労金	68	68
繰延税金負債	10	10
役員株式報酬引当金	51	51
退職給付に係る負債	56	59
その他	55	55
固定負債合計	538	651
負債合計	9,230	8,864
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,774	2,774
資本剰余金	2,755	2,755
利益剰余金	18,393	17,870
自己株式	△1,597	△1,597
株主資本合計	22,325	21,802
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	1,620	1,447
退職給付に係る調整累計額	395	412
その他の包括利益累計額合計	2,016	1,859
純資産合計	24,341	23,661
負債純資産合計	33,571	32,526

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
売上高	5,975	5,413
売上原価	4,263	4,253
売上総利益	1,711	1,160
販売費及び一般管理費	1,286	1,258
営業利益又は営業損失(△)	425	△97
営業外収益		
受取利息	5	7
受取配当金	1	2
為替差益	—	20
受取賃貸料	3	3
デリバティブ評価益	44	—
受取損害賠償金	110	—
受取保険金	—	26
助成金収入	—	25
その他	7	11
営業外収益合計	173	96
営業外費用		
支払利息	3	14
持分法による投資損失	16	30
デリバティブ評価損	—	21
為替差損	42	—
その他	1	0
営業外費用合計	63	66
経常利益又は経常損失(△)	534	△67
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	534	△67
法人税、住民税及び事業税	33	47
法人税等調整額	223	5
法人税等合計	256	53
四半期純利益又は四半期純損失(△)	278	△120
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	278	△120

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	278	△120
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	5	—
為替換算調整勘定	407	△173
退職給付に係る調整額	△53	16
その他の包括利益合計	359	△156
四半期包括利益	637	△277
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	637	△277

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
減価償却費	215百万円	253百万円
のれんの償却額	1百万円	1百万円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間（自2024年4月1日 至2024年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結損益 計算書計上額 (注)
	半導体事業	電源機器事業	計		
売上高					
顧客との契約から生じる 収益	1,537	4,438	5,975	—	5,975
外部顧客への売上高	1,537	4,438	5,975	—	5,975
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—	—	—
計	1,537	4,438	5,975	—	5,975
セグメント利益又は損失 (△)	△90	515	425	—	425

(注) セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間（自2025年4月1日 至2025年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結損益 計算書計上額 (注)
	半導体事業	電源機器事業	計		
売上高					
顧客との契約から生じる 収益	1,451	3,962	5,413	—	5,413
外部顧客への売上高	1,451	3,962	5,413	—	5,413
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—	—	—
計	1,451	3,962	5,413	—	5,413
セグメント利益又は損失 (△)	△99	2	△97	—	△97

(注) セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。